

2021年5月度 月次売上（直営店部門）・出店動向について

1. 5月度の月次売上動向（直営店部門）

5月度の全店（全業態）売上高（速報）は、前年同月比69.8%となりました。

5月度の既存店（全業態）売上高（速報）は、前年同月比96.4%となりました。

2. 5月度の出店実績及び業態別店舗数（2021年5月31日現在）

	5月度				グループ店舗数								
	新規 出店	出店 累計	業態 転換	退店	東京	関東	北海道 ・東北	甲信越 ・北陸	東海	関西	中国	四国・九州 ・沖縄	合計
海鮮居酒屋 海鮮うまかもんや				▲2	45	65	14	10	14	7	8	3	166
海鮮料理 魚鮮水産					21	38	19	9	17	13	16	12	145
龍馬						1				1			2
						5				2	6	1	14
					1	3							4
やきとり道場					8	3	6				1	1	19
					5	1							6
66					6	1							7
大衆食堂					10	9	1	2	4	5	4	1	36
焼肉					7	7				1			15
ハイブリッド					3	1							4
				▲1	20	13	2	2	5	2	3	3	50
コントラクト					6	11	31	5	9	7	3	18	90
合計				▲3	132	158	73	28	49	38	41	39	558

（直営店：365店舗）

※ハイブリッド業態・・・1店舗の中に2つの業態を取り入れ（さかなや道場+焼肉牛星、はなの舞+焼肉牛星など）、お客様のニーズの変化に対応した店舗造りをしております。

		5 月 度				グ ル ー プ 店 舗 数								
		新 規 出 店	出 店 累 計	業 態 転 換	退 店	東 京	関 東	北 海 道 ・ 東 北	甲 信 越 ・ 北 陸	東 海	関 西	中 国	四 国 ・ 九 州 ・ 沖 縄	合 計
(株)フーズ コーポレーション	新橋やきとん	1	1			17	1							18
めっちゃ魚が 好き(株)	豊丸・鶴金						1				9			10
(株)スライフ	牛星					7	2						1	10

3. 特記事項

新型コロナウイルス感染症に罹患された方およびご家族・関係者の皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。また医療従事者はじめ感染防止にご尽力されている皆様に、深謝申し上げます。当社グループは、「食を中心とした総合サービス」を提供する企業として、居酒屋需要だけでなく、「食事需要」「家族利用」に適応するため、「安べゑ」「牛星」といった新業態の転換を進めております。

新型コロナウイルスの感染再拡大を受け、4月25日より4都府県（東京都・京都府・大阪府・兵庫県）に、3回目の緊急事態宣言が発出されておりましたが、5月11日までの期限が5月末まで延長され、2県（愛知県・福岡県）が加えられました。さらに6月20日までの再延長となり、4道県（北海道・岡山県・広島県・沖縄県）が加えられ、本日（6月10日）現在、10都道府県が対象となっております。また、まん延防止等重点措置につきましても、本日現在、8県（埼玉県・千葉県・神奈川県・岐阜県・三重県・群馬県・石川県・熊本県）で適用されております。当社直営店舗は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、要請に応じて営業時間の短縮や臨時休業をしております。営業店舗におきましては、引き続きお客様や従業員の安全を第一に考え、衛生管理や感染拡大防止に取り組んでおります。なお、上記以外の地域でも、各自治体からの要請により営業時間の短縮を実施する場合があります。

① 5月度は、全業態売上高前年比 69.8%、既存店売上高前年比は 96.4%、既存店客数前年比 105.0%となりました。

当月は「はなの舞」部門の店舗を2店舗退店（FC店舗）、「その他」部門の店舗を1店舗退店（FC店舗）、直営店舗からFC店舗への転換が1店舗あったことにより、直営店365店舗、FC店193店舗、合計店舗数は558店舗となりました。

※既存店は、開店月を除き13ヶ月を経過している店舗で、かつ規定休業日以外をすべて営業した店舗としております。

5月度の対象店舗は、直営店7店舗、コントラクト店16店舗となっております。

② 旬の食材を使用したメニューを3～5アイテム開発し、毎週提供を行っております。地域ごとに消費傾向を見ながら販売を進め、ご来店の頻度を上げていただける取組みとして継続しております。

③ 肉業態の仕入れを生かし、「骨付きサーロイン」を目玉商品として販売を継続しております。

④ 売れ筋メニューの唐揚げは、醤油味は2段仕込み製法、塩味は藻塩を使用した秘伝のタレに漬け込む製法にて、さらにおいしく仕上げました。テイクアウト需要へもさらに取り組んでまいります。